

同窓会報

同窓会長挨拶



同窓会会長
鈴木達司

同窓会員の皆様には、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は同窓会活動に御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。昨年は母校創立50周年事業のメインとして始まったオランダ王国の姉妹校ウエラントカレッジ(WEC)との交流も10周年を迎えました。同年前には記念事業をWECの理事長代理、ヤコバヒンギス協会会長をはじめ理事の方々、田原市長、地元選出県議員、田原市議会議員、田原市商工会長、歴代同窓会長など多くの御来賓をお迎えし、同窓会員及び関係諸氏の御出席を賜り、盛大に挙行することができました。思えば11年前の1997年1月に私は不安と期待を胸にPTA会長として、本校とWEC(当時フルネデルタカレッジ)の姉妹校調印の場に、縁あって同席させていただきました。これは当時の同窓会長鈴木守氏、副会長河合彦寿氏、山本憲悟氏、同窓会顧問瓜生徳男氏、田原町助役(現県会議員)鈴木忠氏、中村勝教頭(校長で退職)

校長挨拶



校長
鈴木和昭

同窓生の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃は本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、本校には農業科・施設園芸科・食品科学科・生活科学科の4学科が設置され、各学年4クラス、全生徒数は41名です。本年度の教育重点目標及び近況報告をさせていただきます。教育目標は、以下のとおりです。
①授業に集中し確かな学力を身につけるとともに、進路目標の実現を図る。
②挨拶・身だしなみ・マナーの良い規律正

発行
愛知県立渥美農業高等学校
同窓会事務局
TEL 0531-221-0406
FAX 0531-221-6462

第十一回姉妹校派遣研修報告

一期日
平成二十年六月九日(月)
六月二十日(金)

生徒	農業科 二年	鈴木 竜弥
		玉越 駿
施設園芸科 二年	清水 崇師	河合 悠太
	松井 菜々美	松葉 翔平
食品科学科 二年	鈴木 咲絵	渡辺 万葉
生活科学科 二年	伊藤みさと	川口 理沙
	北川 由結	柴田 茉弥
	大場かよ子	

職員 竹内 直樹

オランダ研修に参加して

2C 渡辺 万葉

私はオランダ姉妹校派遣研修に参加して本当に良かったと思います。オランダへ行くまでは自分なりの英語でコミュニケーションをとれるだろうか、ホストファミリーと仲良くできるのかと不安ばかりでした。しかし、実際にオランダの人と話ししてみると自分が思っていたよりもずっとうまく対話できましたし、わからなくて言葉が出ないときも、ジェスチャーでうまく伝えることができました。ホストファミリーの人達は、本当に親切でいつも私に気を遣ってくれ、不自由なく過ごすことができました。わずか一週間一緒に暮らしたのですが、別れる時はやはり寂しかったのです。

オランダ研修を終えて、日本とオランダの文化の違いや少しではありますが外国の人との対話能力が身についた、自分の自信になりました。でもやはり、英語を話す能力はかなり低いので、十一月にオランダの友人が来るまでにはもう少し勉強しておきたいです。そして、そのオランダの人達が来る期間を私がオランダへ行つたときの期間以上に楽しかったと言えらるものにしたんです。オランダへ行き、たくさん学べて本当によかったです。

をはじめ、外務省参事官やJETロの皆様方のお力添えによって、実現したことを思い出すとともに、一つの事業を継続することの大切さを痛感しました。この事業は同窓会やPTAをはじめとする地域の皆様方の御協力によって誕生し現在に至っております。今後皆様方の期待に応えられるよう精一杯努力いたします。

さて、最近の母校の活躍には目覚ましいものがあります。中でも生徒の発案によって誕生したカクメロをはじめとする農業クラブ活動には驚かすにはいられません。JA愛知みなみやJA豊橋等の御協力により、特許取得が実現し、地元農家でも栽培されるようになり、海外への輸出も実現しました。また、本年度は男子ソフトテニス部がインターハイ出場を実現し、1勝を挙げました。この他県大会で優秀な成績を上げています。卓球部や陸上部、力をつけ皆さんの期待を背負っている野球部等の部活動も盛んになってきています。特に母校を訪れたとき、校長先生をはじめ先生方の指導が行きとどいた生徒諸君のすばらしい礼儀作法に感心しています。今の渥美は日本一すばらしいと思っています。同窓生の皆さんもぜひ一度母校を訪れてみてはいかがでしょうか。きっと新たな感動を覚えることと確信しています。

ところで、我が国では年間に1,900万ト

しい地域から愛される生徒を育成する。
③部活動への積極的参加と競技力の向上を図る。

以上の目標達成のために教職員全員が日々の教育活動に全力で取り組んでおります。具体的な生徒の活躍の様子を紹介させていただきます。部活動においては、各部ともよく頑張りを上げています。中でも、ソフトテニス部(吉田・伊藤組)が念願のインターハイ出場を果たしてくれました。陸上競技部、卓球部、野球部も好成績を残しています。農業クラブ活動でも、10月に開催される全国大会(佐賀県)での活躍が期待されています。四角いメロン「カクメロ」については、JA愛知みなみをはじめ多くの方々のご支援をいただき、本年7月には香港への輸出と現地での商標出願を実現いたしました。また、動物科学専攻生が手塩にかけ育てた和牛が、昨年度に引き続き、新城市牛市場において最高値

になるなど、こちらも畜産農家の注目を集めています。同窓会・PTA国際交流実行委員会主催するオランダ姉妹校との交流も本年度11回を迎え、6月には生徒12名が貴重な海外研修を終えて帰国しました。一方、学習面においては、各種資格取得に多くの生徒が挑戦し、こちらも大きな成果を上げています。

以上のように生徒達は各方面で頑張っています。我々教職員は、今後もあらゆる機会をとらえて、目の前にいる生徒一人一人に光を当て、潜在能力を引き出し、大きく成長させ、光り輝く存在にしたいと考えています。大切な生徒ゆえに、厳しくそして愛情を込めて指導していきたいと思っております。

地域に貢献できる人材の育成と地域から愛される渥美農業高校をめざし、全教職員一丸となって日々の教育活動に取り組んでまいりたいと思っております。これからも同窓生の皆様の御理解と御支援をお願い申し上げます。

インターハイ出場報告

(ソフトテニス部)

顧問 眞壁 薫

8月2日、埼玉県川口市青木町公園テニスコートで開かれた平成20年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技に、本校3B伊藤伸幸、3B吉田栄介ペアが参加しました。両選手は昨年度より数々の大会で顕著な成績を残しており、インターハイ出場に最も近い存在として周囲から活躍を期待されていました。4月の東三河地区予選会を順調に勝ち進み、5月18日の一宮市で行われた愛知県大会でもベスト8入りし、念願の全国大会出場を決定しました。思えば

は今まで指導して頂いた滝澤先生が転勤し、4月よりソフトテニス競技の経験のない私が顧問となり、部員には心細い思いもあったと思います。また、本校のテニスコートは水捌けも悪く、設備の老朽化も激しいため、決して整った練習環境ではありませんが、部員みんな協力し、コート整備をしながら、日々の練習に励んで来ました。このような環境の中でも選手達は朝早くから放課後は暗くなるまで自分達の目標をしっかりと持ち、一生懸命に練習してきました。

インターハイ出場が決定してからは同窓会・PTAより校舎正面への垂れ幕の設置、ソフトテニス部の同窓生カトラリア会の皆様より、テニスコート用にベンチの寄贈、また多大な寄付をお寄せいただいたおかげで、1,2年生の部員全員で埼玉県まで応援に行くことが出来ました。

大会1回戦は、滋賀県の玉川高校の鈴木藤居ペアとの試合で、4-2で本校伊藤、吉田ペアが勝利しました。2回戦は鹿児島県の鹿児島高校の藤村、篠原ペアとの対戦、本校選手も全力の試合をしましたが、残念ながら4-0で敗れました。しかし、どのような場面でも決して慌てる事無く、全国大会というプレッシャーを感じさせない最終冷静な試合運びで、両選手がこれまで培ってきた力を全て出し切ることが出来たのではないかと思います。この度の同窓会の皆様の御支援には部員一同、本当に感謝しています。来年度もインターハイ連続出場をめざして部員一同努力していきますのでどうぞこれからも温かい御支援をよろしくお願いいたします。



平成19年度決算書

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Total income is 1,002,788円 and total expenditure is 926,750円.

Table for Income (収入の部) with columns: 項目 (Item), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 比較増減 (Change). Total budget is 1,004,000円 and actual is 1,002,788円.

Table for Expenditure (支出の部) with columns: 項目 (Item), 当初予算 (Initial Budget), 補正予算 (Amended Budget), 流用増減 (Transfer Change), 実績増減 (Actual Change), 支出済額 (Paid Amount), 残額 (Residual). Total initial budget is 1,004,000円 and actual is 926,750円.

【平成19年度 会計監査報告】

通日、平成19年度末までの会計監査を実施致しました結果、関係諸帳簿及び領収書等よく整備されており通帳等との残高照合したところ、適切に処理されていたので御報告致します。

活躍する部活動

吹奏楽部顧問 河合 満
私も渥美農業高校吹奏楽部は部員数もあまり多くなく、(本年度は二十名で参加)四十〜五十名で演奏することが普通の他の高校に比べると見劣りがしてしまうことがあります。その分ひとりひとりの技量が重要になってきます。少ない人数を技量でカバーしようと日夜努力をしています。

吹奏楽部としてのコンクールは先に述べた夏の大会および冬に行われるアンサンブルコンテストの二回です。サックスが連続して金賞を受賞しているのを始め、各部門で優秀な成績を得ています。本年度は十二月二十七日に行われます。

運動部と違い、吹奏楽部はコンクールが全てではありません。本校独自で、また他校と合同でコンサートを開催することがあります。五月には愛知県農業高校フレイワフェスタの一環としてJRR名古屋駅という人が集まる場所で行った。名古屋駅という人が集まる場所で行った。名古屋駅という人が集まる場所で行った。

陸上競技部顧問 小塚 慎一
私たちが渥美農業高等学校陸上競技部は、今年も多くの1年生が入部しました。今年度は中学時代に全国大会を経験した選手が加入があり、例年にもまして上級生の意識が高く、県大会以上の出場を目指し、日々の練習に励んでいます。今年度前半の成績は、5月の高校総体東三河予選会で男子総合6位入賞、7名が高校総体県予選に

母校定期人事異動

退職の先生
教諭 香田 研次
転入の先生
教諭 鈴木 義行
教諭 滝澤 成人
教諭 宮本 憲
教諭 山本 雄一
教諭 平井 意人
教諭 森下 和彦

本校独自のコンサートとして夏のサマーコンサート、秋の農祭での定期演奏会、春のスプリングコンサートを中心に活動します。これらのコンサートは型にこだわらず自由に演奏を行っており、多くの人からのご声援をいただいています。ただ、本年度は人数の関係でサマーコンサートを中止せざるを得なくなりました。関係の方々には大変迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

現在十人足らずで大変寂しい状況になっております。技術指導および指揮をおよび指導を執って下さる部活動専門指導員の安藤智秀先生とともに皆様方を委ねさせていただきます。この秋の目標ですが、新人戦ではフィールド・リレー種目で県大会を目指すこと。もう一つは昨年度入賞を逃した愛知県高校駅伝で入賞を果たせるよう夏休み後半も努力していきたいと思っております。今後とも陸上部の活動に温かい御支援をいただきますようお願いいたします。



出場しました。中でも昨年の新人戦1500mで東海大会2位の高瀬君が期待されました。調整不足から7位で東海大会出場はできませんでしたが、続く6月の愛知県陸上選手権大会東三河予選会は3年生最後の大会であり、部員が一丸となって競技に臨むことができました。その結果、3年生が多数勝ち上がり、総勢15名が愛知県選手権に出場できました。そして愛知県選手権でも多くの選手が自己記録を更新するなど3年生の活躍が大変目立ちました。また、高校総体で悔し涙を流した1500mの高瀬君が実業団選手と勝負し堂々の8位入賞を果たし、陸上部として4年連続の東海大会出場を決めてくれました。さて、3年生が引退したこの夏休みの活動状況ですが、部員数が2年生18名、1年生17名、マネージャー16名、3年生(長距離)4名の合計45名となりました。この夏は気候の良い昔平高原にて夏季合宿を実施しました。今年も練習で心と体を鍛える、あいさつをしつかりする、時間を守るなど6つのテーマを掲げ、一人一人が体力の限界に挑戦することができました。この秋の目標ですが、新人戦ではフィールド・リレー種目で県大会を目指すこと。もう一つは昨年度入賞を逃した愛知県高校駅伝で入賞を果たせるよう夏休み後半も努力していきたいと思っております。今後とも陸上部の活動に温かい御支援をいただきますようお願いいたします。



陸上競技部顧問 小塚 慎一
私たちが渥美農業高等学校陸上競技部は、今年も多くの1年生が入部しました。今年度は中学時代に全国大会を経験した選手が加入があり、例年にもまして上級生の意識が高く、県大会以上の出場を目指し、日々の練習に励んでいます。今年度前半の成績は、5月の高校総体東三河予選会で男子総合6位入賞、7名が高校総体県予選に

陸上競技部顧問 小塚 慎一
私たちが渥美農業高等学校陸上競技部は、今年も多くの1年生が入部しました。今年度は中学時代に全国大会を経験した選手が加入があり、例年にもまして上級生の意識が高く、県大会以上の出場を目指し、日々の練習に励んでいます。今年度前半の成績は、5月の高校総体東三河予選会で男子総合6位入賞、7名が高校総体県予選に

農高祭 緑大地 希望種 11月8日(土) 9:30~13:00 愛知県立渥美農業高等学校

Table of sports results for various events including 部活動結果 (Department Activity Results), 愛知県学校農業クラブ連盟 (Aichi Prefecture School Agriculture Club Federation), and 東三河地区高等学校体育大会 (Dosei River Area High School Sports Meeting).